

令和4年度羽曳野市事務事業評価シート(令和3年度実施事業)

				事務事業コード		132-01-01	
事務事業名		恵我ノ荘駅前南側広場整備事業		事務の種類		自治事務(任意のもの)	
				連絡先		内線2212	
担当部署名		道路整備推進室		予算科目	会計	1	一般会計
総合基本計画	施策目標	1	快適でうるおいのある 住みよいまち		款	8	土木費
	施策	3	道路・交通		項	2	道路橋梁費
	施策の方向	2	公共交通網と交通ターミナル機能の強化		目	2	道路舗装改良事業費
事業の概要	対象 (誰を・何を)	駅前南側の利用者全ての方					
	目的 (どうしたいか)	文化・ふれあい交流拠点として、駅利用者の利便性と安全性確保、及び交通ターミナル機能の強化を目指す。					
	手段 (事業内容)	駅前南側広場を整備する。					

予算・決算額		(単位:千円)			《主な内訳(令和3年度決算)》	
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	【事業費】 《一般会計》 設計委託費 12,846千円 物件調査委託料 1,348千円 《特別会計》 用地取得費 10,424千円 物件補償費等 26,586千円 【特定財源】 《事業の参考数値等》	
当初予算額	事業費	603,166	366,643	292,494		
決算額	事業費	195,714	51,605	—		
	特定財源等	0	0	—		

活動指標		(事務事業の目的を達成するために、何をどれだけ行ったか)		
指標名	協議件数	単位	件	
指標の説明	駅前南側広場整備事業に関する協議の件数			
		令和2年度	令和3年度	令和4年度
目標(見込)		12	12	12
実績		12	12	—

成果指標		(事務事業を実施したことにより、目的がどの程度達成されたか)		
指標名	駅前南側広場事業用地取得率	単位	%	
指標の説明	事業用地取得面積÷駅前南側広場面積(1400㎡)			
		令和2年度	令和3年度	令和4年度
目標(見込)		100	100	100
実績		78	78	—

個別評価			
妥当性	本事業を市が行うのは妥当か。	妥当である。	
	対象範囲や水準、手段は妥当か。	概ね妥当であるが見直しの余地がある。	
	事業を廃止・休止した場合の影響は大きいか。	影響は大きい。	
有効性	目的に対する成果は上がっているか。成果向上の余地はあるか。	一定の成果は上がっているが向上余地がある。	
	類似事業との統廃合はできるか。	統廃合はできない。/類似事業はない。	
	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	大きく貢献している。	
効率性	事業費削減の余地はあるか。	削減の余地はない。	
	人件費削減の余地はあるか。	削減の余地はない。	
	受益者負担の割合は適正か。	受益者負担を求める性質のものではない。	

総合評価	現状維持
(担当部局による総合評価の理由や課題) 平成30年度より用地取得に着手し、都市計画決定されている区域においては、現在事業用地の取得率は78.25%となっているが、ここ数年停滞している。引き続き用地交渉を重ね事業推進を図る。	

今後の改善内容
(令和4年度以後の事業実施への改善内容) 令和4年度以降についても、引き続き残りの事業用地を取得できるよう交渉を続ける。 また、今後については事業が完成するまでの間、有効利用を検討する。